

憲法第九条

戦争の放棄

- 1 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

浜通り医療生協ニュース

2021年7・8月 第263号



発行 浜通り医療生活協同組合 編集 機関紙編集委員会
〒971-8151 いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
組織部 92-3099 FAX 92-3105
ホームページ <https://www.hamadori-coop.jp>



私たちの現況

(2021年5月31日現在)

組合員数

17,812人

出資金総額

5億4,063万円

一人当たりの平均

30,352円

第43回通常総代会

「第2次中期計画」の始動、「経営計画」の3年目 コロナ禍の地域の医療と介護を守る!

2021年6月27日、第43回通常総代会をいわき新舞子ハイツにて開催しました。

本総代会に先立ち、浜通り医療生活協同組合・総代選挙規約第5条（選挙の公告）にもとづき、第20期（2021年度、2022年度）の総代選挙を実施しました。



総代会開催 配置等を工夫し、感染対策に気をつけて開催しました。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため、議案書説明会の開催を自粛しましたが、今年は六月に行われた総代改選で当選された総代に参加を要請し、各地で開催されました。

また、昨年同様総代会の規模を縮小して行うことになり、そのため、総代には書面議決書による議決権の行使をお願いしました。

当日は各支部・地区の総代表者と理事の三八名が参加し、吉田實総代を議長に選出し、議事に入りました。

國井専務理事より議案一括提案（詳細は二面）があり、賛成多数で可決されました。

また、総代会特別決議「『病院はいのちのとりで』のち輝く社会をめざして」を根本由美子総代より提案され、拍手をもって満場一致で採択されました。

事業所のご案内

小名浜生協病院	☎ 53-4374
付属せいきょうクリニック	☎ 53-4372
介護医療院	☎ 53-4374
地域連携支援室	☎ 53-4374
在宅福祉センター	☎ 92-2400
訪問看護ステーションかもめ	☎ 53-5190
通所リハビリテーション	☎ 73-8760
デイサービスセンター岡小名	☎ 73-3900
ヘルパーステーション	☎ 92-2480
特別養護老人ホーム にじの郷	☎ 73-0266



組合員・役職員の皆さん、新型コロナウイルスによる、パンデミックという危機の中で組合員活動や事業活動のご奮闘に對しまして、衷心より厚く御礼と感謝を申し上げます。

さて、先の大戦後、戦後日本は二度の「敗戦」を体験したと指摘されています。一度目は、神戸大学・石橋克彦名誉教授が指摘されていた、東日本大震災時の「原発震災」による「原発敗戦」、そして今回菅内閣による学術会議問題の当事者のお一人でもある、加藤陽子東大教授の指摘する『コロナ敗戦』、共に長期戦略なし・補給なしの、兵力の逐次投入による、対症療

法的な消耗戦を想起させられます。このままでは、医療現場も国民も、只々忍耐を強いられるのみで、消耗し尽くしてしまいます。

今こそ、主権者としての私たちが、政府に方針の転換を求めて、努力すべき時かと思えます。「新自由主義」の名のもとに「営利化された『公共』」を、「協同」の理念を基礎に、再び私たち国民の手に取り戻すために。

組合員・役職員の皆さん、「よりよき生活と、平和のために」の協同組合運動のスローガンを合言葉に、この危機と難局を乗り越えようではありませんか。共に奮闘しましょう。



危機と難局を 協同の力で

理事長 矢吹道徳

理事長あいさつ

第43回通常総代会報告

議決された議案

第1号議案 二〇二〇年度事業報告及び決算報告・剰余金処分並びに監査報告

國井専務理事が報告を行った。坂本特定監事より「適正に処理されていました」と報告があり、「昨年度から続いた新型コロナウイルス感染症拡大により、事業活動、組合員活動が大きい

制限され大きな影響を受けました。こうした状況の中で職員の献身的な活動と組合員が団結し、何とか乗り切ろうとしています。「命の選択」につながる医療制度の改善を改めさせ、命と暮らしを守る政策に転換させるために、皆で頑張りましょう」と所見があった。

第2号議案 二〇二一年度事業計画・予算

五つの重点課題として取

り組む。

① 新型コロナウイルス感染症対策の徹底により、患者・利用者・職員と事業所を守り、継続して地域医療・介護が提供できる体制を維持する。

② 法人目標や地域の要求に応えるため、健全な経営基盤の確立を目指す。

③ 住民団体として、活動を見える化する。

④ 健康づくりを通して、くらしとまちづくりをすすめる。

⑤ 憲法にもとづく平和で人権が尊重される社会をめざす。

第3号議案 役員報酬決定の件

理事二七名、監事五名の報酬総額範囲を決定。総額



議案採決の様子

医福連の全国4課題		2020目標	2020到達	目標比%	2021目標
仲間ふやし		800人	401人	50.1%	800人
出資金ふやし		5,000万円	3,582万円	71.6%	5,000万円
班づくり	班数	10班	3班	30%	10班
	班会	1,200回	1,160回	96.6%	1,200回
担い手ふやし		延べ200人	延べ37人	18.5%	延べ200人

第53期浜通り医療生活協同組合 損益計算書

自 2020年4月1日
至 2021年3月31日

単位：千円

【経常損益】

〔事業損益の部〕	
事業収益	1,837,326
事業費用	1,731,614
事業総剰余金	105,712
本部費	144,509
事業剰余金	△ 38,797

〔事業外損益の部〕

事業外収益	96,733
事業外費用	13,393
経常剰余金	44,543

【特別利益】

特別利益	1,118
特別損失	768
税引前当期剰余金	44,893
法人税等	7,616
当期剰余金	37,277
当期首繰越損失金	2,314
当期末処分剰余金	39,591

上記のとおり報告いたします。

2021年6月27日

浜通り医療生活協同組合
理事長 矢吹 道徳

経営計画

(二〇一九年～二〇二三年)

医療事業、介護事業、組合員事業を三本の柱とし、活動する「中期計画」。しかしその実現のためには、確固たる経営基盤の確立が必須と考える。健全な経営に向けて、経営基盤の強化確立のため、二〇一九年度から二〇二三年度までの五年間を期間とする以下の「経営計画」に取り組む。

- 1、医福連や民医連の方針に沿って、進めて行く。
- 2、必要利益確保に向けて、事業収益の拡大と事業利益確保のため、更なる病床再編と事業展開、組織編成に取り組む。
- 3、組合員拡大と継続した出資金増資活動の強化に取り組む。
- 4、健全な経営を目指し、短期借入金返済計画の策定と実行に取り組む。
- 5、全職員・組合員参加の開かれた経営をめざしていく。

会社法の一部を改正する法律等の施行に伴い、消費生活協同組合法（以下法という）の決算関係書類等の作成等にかかる規定の条番号が「法第31条の7」から「法第31条の9」へ改正。これに伴い、定款第23条「役員」の責任で規定している「法第31条の7」を「法第31条の9」に変更。

第5号議案 議案決議効力発生の件

各決議に関して、誤字等修正すべき事項があった場合、提案の趣旨に反しない範囲で字句等の修正を行うことを理事会に一任。

第二次中期計画

(二〇二一年～二〇二三年)

二〇二〇年度は「第一次中期計画」の最終年度だったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い「非常事態宣言」等の行動制限が出され、事業活動・組合員活動に大きな影響を及ぼし、多くの積み残し課題、継続課題を出した。これにより、継続した取り組み課題として「第二次中期計画」を位置づける。

I 組合員活動

- ①各地域・地区の人口10%を目標に、仲間ふやし、担い手づくり、支部づくりに向けて取り組む。
- ②安定・継続した活動を維持するため、出資金目標を六億円に設定し、中期三年間で純増三〇〇〇万円に取り組む。
- ③各地域・地区の他団体・グループとの連携強化のため、ネットワークづくりに向け取り組む。
- ④各地域・地区で求められる組合員活動や事業の実現に向け取り組む。
- ⑤平和をまもり、社会保障を充実させる活動に取り組む。

II 医療・介護事業活動

- ①経営改善を強力にすすめ、経営基盤確立に向け取り組む。
- ②病棟再編を含め、研究・検討に取り組む。
- ③事業拡大に向け取り組む。
- ④管理体制の再編に向け取り組む。
- ⑤地域連携、医療、介護の連携に向け取り組む。
- ⑥在宅医療・介護・支援の強化に向け取り組む。
- ⑦医師・看護師をはじめとする職員の確保・育成に取り組む。
- ⑧社会福祉法人「虹の会」との更なる連携強化に向け取り組む。
- ⑨平和をまもり、社会保障を充実させる活動に取り組む。

二〇二〇年度

仲間ふやし表彰

(支部・班・個人)

○支部の部 (30人以上)

神白支部

江名支部

泉支部

○職場の部

病院一階

せいきようクリニック

○個人の部 (5人以上)

※敬称略 順不同

四倉支部

大和田 博

久世原・中山支部

本藤とし子

北ブロック

中野 好美

内郷・好間支部

根本 靖子

玉川支部

矢吹 淑子

神白支部

左近司愛子

江名支部

関口多賀子

木幡美代子

泉支部

白土 忠男

清信 洋子

佐藤 淑子

東ブロック

鈴木 英司

職員

門馬 晴美

鍋木 拓実

黒須 茂樹

木船 利恵

佐藤 賢人

原田こずえ
立石 淳子
遠藤 実穂
下藤 一行
中村 文乃

鈴木 季子

白土 直美
山崎 節郎

中山 絃子

平山 優子



個人の部・大和田博さん



職場の部・せいきようクリニック



支部の部・泉支部

各部の代表として泉支部(右)とせいきようクリニック(中央)、大和田博さん(左)が当日表彰されました。

★読んでみてからクイズ263号★

遠藤先生の趣味は なんですか? 「〇〇〇」

クイズ当選者には、まちかど健康チェックで場所を提供していただいているマルトの商品券1,000円を抽選で5名に贈呈します。

みなさまのご応募お待ちしております。
(当選時の宛先、ご住所をお忘れなく)

〆切は 2021年8月末日 消印有効
当選発表は 265号にて

応募先

はがきは…
971-8151
いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
医療生協ニュース「263号」係
電子メールは…
info@hamadori-coop.jp
題名を「263号クイズ応募」とお願いします

お知らせ

出資証券発行の 変更について

「積立増資」は年一回の証券発行に変わります！

現在、出資金を【積立増資】している場合、積立金

が三万円に到達する度に証券発行をしていました。この場合、三万円未満だと未発行となり、手元の出資証券と現在残高が相違することになります。

そこで証券発行について見直しを行い、左記の通りに変更となります。尚、新規加入時や【積立増資】以外の増資については従来通り証券発行をします。

〈変更前〉

三万円区切りで発行
※増資額によっては一年間で複数枚発行

〈変更後〉

一年間(四月一日～翌年三月三十一日)の積立増資金額で発行 ※年一枚発行

〈補足〉

Q. 今までの未発行分はどうなりますか?

A. 証券発行していない金額を遡って発行します。

対象者と対象金額を確認し、準備が整い次第証券を作成します(移行期間の二〇二一年度中にお届けします)

Q. いつの部分から変更になるのですか?

A. 二〇二一年四月一日以降の積立増資が対象です。よって、今期は二〇二二年三月三十一日までの一年間積立した金額で発行します。

その他、ご不明な点がございましたら、組織部までお問い合わせください。
☎ 0246-92-3099

支部運営 委員会紹介 vol.6

神白支部

浜通り医療生協は一一支部あり、市内各地で活動しています。そこで支部の要である運営委員さんたちにスポットを当てながら、支部運営委員会の紹介をします。ここでしか聞けない秘話があるかも！

第六回目の神白支部は、二〇〇八年六月一日に上神白支部として誕生。その後活動範囲を下神白にも広げ、現在「神白支部」として活動しています。今回、支部運営委員の石橋伊津子さんにインタビューしました。



年始の挨拶に支部組員へ、マスクと手
挨拶状をお届け。写真は手指消毒や手
袋をして作業中のようす

神白支部は支部長の左近司愛子さんが、リーダーシップを発揮して皆を引っ張っています。昨年に引き続き、今年も支部総会が中止。紙上での報告となり、

皆と顔を合わせ、親睦を計ることも出来ていません。そろそろ活動が再開？という時に、



2020年11月
二本松りんご狩りの
旅の1コマ

いわき地区での新型コロナウィルス感染症が感染拡大し、またまた体操や健康チェック、母畑温泉「八幡屋」での日帰り温泉入浴計画も実施できず

けを心掛けるようにしています。

運営委員で何か活動できないかと、病院内の清拭に使用するタオル類を自宅に持ち帰り、何度か裁断をしました。また、機関紙を配りながら、挨拶程度の声が

やっとならワクチン接種が始まりました。感染症が落ち着いたら、市営永崎団地集会所での、江名・神白支部の合同医療講演会や家庭訪問など、支部活動が開催できるところを願うばかりです。

医師紹介



地域の健康と安心のために

浜通り医療生活協同組合に着任された医師をご紹介します。

四月より診療応援に参りました遠藤剛と申します。私は一九八二年に福島医大を卒業し、医療生

協わたり病院に入職し、二年間の研修の後、外科医として仕事を任せて頂きました。小名浜生協病院には、若

い時から手術応援や当直支援などでお邪魔しており、当時一緒に仕事をさせていだいた方もおられます。二〇一一年の震災の後はおわり病院で緩和ケア病棟を立ち上げて、癌の終末期の患者さんを診てきました。

趣味はギターで約五〇年続けています。また、生まれながらの阪神タイガースファンで、コロナ以前は甲



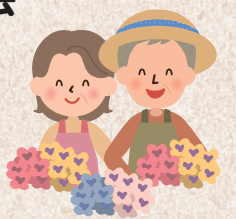
えんどう 遠藤 剛 医師

子園にも足を運んでいました。少しでも小名浜の皆さんの役に立てれば幸いです。よろしくお願い致します。

班活動紹介

岡小名・湘南台支部

湘南台青春会



市内各地で行われる班会は、組員さんたちの楽しみの一つ。

みんなに会えるのが嬉しい、元気になる、ストレス解消！と笑顔があふれています。

そこで、日ごろの班活動について組員さんに寄稿していただきました。

コロナ禍以前の班会は、集会所で健康チェックや体操をしていました。し

かし、感染症対策のため屋内の活動が出来なくなり困ってしまいました。班の

みんなで案を出して、屋外で班会をしよう！となり、公園でグラウンドゴルフをすることにしました。

そして昨年の夏頃に久しぶりの班会をした時は、皆でまた一緒にできることが嬉しく感

じました。外での班会なので天気は左右されることになりましたが、いつも楽しくグラウンドゴルフをしています。また、班会の前に利用している公園の草むしりをして、更に体をいっぱい動かしています。



新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

せいきょうクリニックは、個別接種会場となっています。事前に予約をお願い致します。

※感染予防のため、電話での予約にご協力ください。



電話予約受付時間

月曜日～金曜日（土日祝除く）
13:30～17:00

電話番号

せいきょうクリニック
☎(0246)53-4372

※申込時に「接種券」をご用意ください。